しあわせ信州

GUIDE BOOK 2023

長野県農業大学校

Nagano Prefecture Farmers Academy

めざせ！信州農業のトップランナー

長野県農業大学校の概要

教育方針

理論と実技を同時に学ぶ実践型の教育により農業技術の高度化・経営の専門化 に対応する知識、技術を修得させるとともに、自ら目標やテーマを定めて行う模擬経営・プロジェクト学習並びに寮生活等により他者との協調・自己の確立等 の社会性を涵養し、次代の農業・農村を担う優れた人材の養成を目指します。

機構及び教育組織

長野農業大学校
- 事務局
- 農学部
  - 総合農学科
    - 実践経営者コース
    - 農業経営コース
  - 実科・研究科
- 研修部

実践経営者コース

◎明確な経営目標、経営理念と幅広く高度な知識と能力を兼ね備え、即戦力となる企業的農業経営者を育成します。

入学定員	入学資格	就業年限	履修キャンパス
10 名	高校卒等	2 年	1 年次　松代キャンパス 2 年次　松代キャンパス 小諸キャンパス

◎人間力、経営力、生活力及び技術力を、実践的な講義、実習及び模擬経営を通じて研き習得します。

ももの人工受粉

詳細は 4P～

農業経営コース

◎農業・農村におけるリーダーとしての能力や専門的知識・技術について実践を通じて体系的に習得します。
◎専攻制（作物、野菜、花き、果樹専攻）による専門的かつ幅広い知識、技術を習得します。

入学定員	入学資格	就業年限	履修キャンパス	
40 名	高校卒等	2 年	松代キャンパス	全寮制

◎プロジェクト学習、先進的な農家研修において、農業経営の理念と実際について習得します。
◎全寮制のもとで自立性、協調性を高めます。

大型トラクターによる播種作業

詳細は 8P～

実科・研究科

◎農業の担い手として必要な知識と基本技術・先端技術について、農業関係試験場を教育の場として実践的に習得します。

区分	定員	入学資格	就業年限	選択コース	履修キャンパス
実　科	50 名	高校卒等	1 年	果樹実科 / 研究科 野菜花き実科 / 研究科 畜産実科 / 研究科 南信農業実科 / 研究科	果樹試験場（須坂市） 野菜花き試験場（塩尻市） 畜産試験場（塩尻市） 南信農業試験場（高森町）
研究科	50 名	実科卒又は短期大学卒等	1 年		

りんごの摘果実習

レタス定植機を用いた実習

なしの収穫実習

牛の削蹄（さくてい）実習

詳細は 10P～

研修部（小諸キャンパス）

◎県内で農業を始めたいと考えている方などを対象に、農作業体験や技術習得、農業機械の安全で効率的な操作技術の習得などの研修を実施しています。

新規就農里親前基礎研修、新規就農里親研修、農業機械利用技能研修（大特、けん引等）

信州農業のトップランナーを養成

総合農学科　実践経営者コース ―――― 募集定員／10人

卒業後すぐに、信州で稼げる農業経営者を養成します！

個々の学生の将来ビジョンにあわせたオーダーメイド教育
就農までを手厚くサポート（就農計画づくり、農地確保等）

イメージ

長野県の特産品目（りんご、ぶどう、夏秋いちご等）で独立就農
親元就農で、新たな経営部門を立ち上げ所得拡大
農産物加工や観光農園などの6次産業化を進め、経営を多角化

特 色

◆1学年10人定員の少人数で、ゼミナール等による実践的で定着度の高い授業を実施します。
◆各分野の第一人者による高度な講義を実施します。
◆ベテラン教授による農業技術の講義と技術指導を実施します。
◆延べ100日にわたって先進的農家での実習を行います。
◆一定規模で生産から販売、収支分析まで、およそ1年間にわたる実践的な模擬経営や農業実習を行います。
◆専門のスタッフが学生と一緒に活動し、経営計画づくり、農地確保、地元との調整など、就農・独立に向けた支援を行います。

修業年限2年

実践経営者コース

講義

人間力
国際関係論、リーダーシップ論、コミュニケーション論、農村リーダーシップ論、国際文化論、国際コミュニケーション論

経営力
経営戦略論、農業経営実践論、起業・チャレンジ論、農業経営会計・ファイナンス、経営組織論、農産物マーケティング論、農業経営論、消費者行動論、アグリビジネス論、農業生産工程管理学　等

生活力
農村社会論、セーフティマネジメント論、農畜産物加工学

技術力
作物栽培論（作物・野菜・花き・果樹）、植物生理・栽培論入門、土壌肥料論、スマート農業論　等

実習

1年次
●作物栽培論実習（校内のほ場利用）
●農業経営体験実習（県内先進農家で100日の体験）
●農産物マーケティング実習（流通業者等で8日間の体験）

2年次
●農業経営実習
（模擬経営又は長期農業経営体実習）

取得可能な資格・免許

●農業簿記検定（3級）
●大型特殊免許（農耕車）
●車両系建設機械運転技能資格
●フォークリフト運転技能資格
●けん引免許（農耕車）
●小型移動式クレーン運転技能資格（つり上げ荷重１トン以上５トン未満）
●玉掛け技能資格（つり上げ荷重1トン以上のクレーン等）

卒業

○就農希望地探索・新規参入交渉・農地貸借等手続
○遊休施設、農業機械選定等
○利用可能な農地への改善等

就　農
・親元の農業経営に参画し、経営継承をする。
・独立し、農業経営を営む。
・農業法人等に就職し、独立農業経営を目指す。
・園芸、加工・直売等新部門を立ち上げる。

マーケットインの生産・流通・販売、規模拡大、多角化を進め企業的経営体に発展

就農までを手厚くサポート

学生が１年次より行う、校内及び就農希望地での“就農計画づくり”を、就農支援スタッフとコース担当教授が支援します。また、経営開始に向けた、地元との調整や交渉、手続きなどを支援し、卒業後スムーズに就農できるよう強力にサポートします。

入学

経営計画構想づくり ●自らが考える → 経営計画づくり ●自らが考え、行動する → 経営計画決定 ●自らが決定する

学生の意向把握 ●就農希望地 ●経営品目、規模 ●販売体制　等 → 就農希望地探索 市町村、JA 関係者との面談 → 農地、機械、施設　等の探索 → 農地等新規参入に向け交渉 → 農地貸借等手続き 機械、施設等手続き 給付金・融資手続き

地元活動、集会への出席

４つの力（技術力・経営力・人間力・生活力）の習得
〈1年次〉農業経営体験実習等　〈2年次〉農業経営実習（模擬経営又は長期農業経営体実習）、経営計画作成等

就農

各分野の第一人者による高度な講義

佐々木　隆
農業経営論
信州大学名誉教授

大熊　桂樹
食農連携マーケティング論
長野県農協開発機構地域開発部長・総括研究員

柳澤　和也
セーフティマネジメント論
日本農村医学研究所主任研究員

鈴村　源太郎
農村リーダーシップ論
東京農業大学国際食料情報学部教授

内川　小百合
コミュニケーション論
丸の内ビジネス専門学校校長

滝澤　恵一
リーダーシップ論
中小企業診断士滝澤恵一事務所代表

上原　征彦
経営戦略論
（公財）流通経済研究所名誉会長

伊藤　雅之
農産物マーケティング論
尚美学園大学教授

坂上　眞介
消費者行動論
㈱市場開発研究所代表取締役

杉浦　功一
国際文化論、国際コニュニケーション論
和洋女子大学国際学部　教授

福島　公夫
労働安全衛生論
福島社会保険労務士事務所共同代表

金子　能呼
アグリビジネス論
松本大学教授

西山　由美子
農業経営会計・ファイナンス
にしやまゆみこ税理士事務所代表

■ 農大 特別公開講座

本校の客員教授３氏による特別公開講座を開催し、学生はもとより広く県民の皆様に農業及び関連分野の最新の知見を紹介します。

妹尾堅一郎 氏
NPO法人産学連携推進機構理事長／農林水産省「農林水産技術会議」前委員／農林水産省「知の集積と活用」事業評価委員会座長

大久保和孝 氏
公認会計士／地域創生トレーニングセンタープロジェクト運営委員／長野県コンプライアンス推進参与

田中 進 氏
農業法人・株式会社サラダボウル代表取締役／農業法人・アグリビジョン株式会社代表取締役／次世代の農業の在り方をあらゆる方面に提案し、自らも実行中

卒業生・在校生メッセージ Message

高橋 洋平さん

平成31年3月卒 〉 就農

東京で家業を継ぐため法律の勉強をしていましたが、本当にやりたいことは何かと考えたところ、美味しいものを作る農業をやってみたいと思いました。農業で何をやろうかと全国の産地をあちこち回りながら研究し、りんご栽培を選びました。

栽培技術は一朝一夕では身につかないかと思い、それだったら農業の基礎的なことに加え経営やマーケティングについてもかなり深く学ぶことができる実践経営者コースを選びました。

農大の2年間は、知識のほか学校のほ場を使った模擬経営等で、就農後の生産・販売・経営のイメージをしやすい学習が出来たと思います。特に大学校のネットワークを生かし、県内を中心とした先進農家や各種団体、農政関係者、市場関係者と接する機会をつくれることは、就農後の大きな財産になるはずです。

今春入学の6期生以降の皆さんには、カリキュラムを漫然とこなすだけではなく、本コースが持つ人的・物的・時間的資源を最大限活用して、自分の就農を見据えた有意義な2年間を過ごしてほしいと思います。

平成31年4月に箕輪町で就農しました。市町村やJA等関係機関の皆さんのバックアップもありますので、頑張っていきたいと思います。

湯本 翔大さん

令和2年3月卒 〉 独立・自営就農

東京都日野市出身の私が農業と出会ったのは中学校の職場体験でした。その後都内の農業高校に学び、その時にはまだ農家になるイメージは全くありませんでした。さらに基本技術を学ぶには農業大学校だという思いが募り、父の実家がある長野県の農業大学校を選びました。実践コースで学んだ2年間は、農家実習やインターン研修で実践的な技術を学ぶことができ、入学当初は法人就農を考えていた私が長野市で独立できたのも、研修先で知り合えた多くの皆さんのお陰と感謝しています。

独立就農に向けた先生方の手厚いサポートや、外部講師の先生方の講義により自営に向けたノウハウを身につけることができ、現在は桃太郎トマト8a、アスパラガス6a、水田20aの経営に取り組んでいます。まだまだ学ぶべきことは盛りだくさんですが、まずはパソコンで経営管理を行い、一日も早く経営者の仲間入りを果たしたいと思います。

中島 陽介さん

令和3年3月卒 〉 独立・自営就農

農業をやっている父に子供のころから「農家にはなるな」と言われ続けていました。

そんな私が会社勤めを辞めてまでブドウ農家になった理由は、手塩にかけ作ったブドウを食べて喜んでもらうことをやりがいにしたいと考えたからです。一大決心するに至るまでには一年以上も熟考し、よく調べ様々な相談をしました。そして基礎から学ぶことにより効率、応用、成長速度、自信に繋がると考え、長野県農業大学校実践経営者コースへ入校しました。

実践経営者コースは講師人材が豊富で専門的な知識や情報の収集が容易です。また実際の農家さんから長年の経験や凝縮した技術をご教授していただけます。講義内で最新鋭の機器が見ることができ操作することもできます。授業は小人数制なので競争力が生まれます。本気で農業を学びたいと思う人にはメリットが大きい場所です。

卒業後は塩尻市で就農しました。たくさんの方々に支援していただいたおかげです。深く感謝申し上げます。

今年で就農2年目。シャインマスカットの成園も借り受け、目標に向かって邁進していきます！

在校生

小山 果音さん

実践経営者コース 2年 〉 県内農業高校出身

私が農業の道に進んだのは祖父母が主にやっているりんご、ふどうなどの作業を小さなころから手伝って行く中で農業が楽しいと感じ農業の道に進もうと決め農業高校へ進学しました。

そこで農業の基礎について学び、高校卒業後はどうしようと考えた時にもっと農業の基礎知識や農業技術についてもっと深くいろんな人から学びたいと考えこの長野県農業大学校の実践経営者コースに進学しました。

実践経営者コースでは、実際に農家さんのところへお邪魔して自分のやりたい、りんごとぶどうを1年のうちの100日間研修しました。

1年間を通して教えてもらえるので、各時期の重要な作業をしっかりとわからない部分は教えてもらえました。また自分の作業スピードの把握や研修先での販売の方法のノウハウ、経営方法も研修できるのでとてもいい経験だなと思いました。

2年目は、引き続き1年目の研修先でブドウの模擬経営を行うとともに、リンゴの技術についても引き続き学んでいきます。

私は卒業後、現在お世話になっている農家さんで引き続き研修を重ねながら、併せて現在実家にあるりんご20aぶどう10aをやりつつ、独立に向けふどうの面積を拡大していくことを考えています。

就農に向け、先生方や研修先の農家が親身になってくださるので、とても感謝しています。

農業・農村を担う幅広い人材を養成

総合農学科　農業経営コース――（作物・野菜・花き・果樹専攻）募集定員／40人

体系的教育で、次代の農業・農村を担う人材を養成します！

❶専攻制
❷プロジェクト学習
❸寮生活

次代を担う人材

特 色

◆農業・農村におけるリーダーとしての能力や専門的知識・ 技術を実践を通じて習得します。
◆専攻制により専門的かつ幅広い知識・技術を習得します。
◆自らテーマを定めるプロジェクト学習や先進的な農家での研修で農業経営の理念と実際を習得します。
◆全寮制のもとで、自立性・協調性を高めます。

修業年限2年

農業経営コース

講義

農業政策、農業経営学、農産物マーケティング論、農業簿記、農村社会学、農業生産工程管理学、スマート農業論、農業薬剤論、環境保全論、生物学、土壌肥料学、植物防疫学、農業団体論、農業気象学、農業土木学、作物・畜産・野菜・花き・果樹総論及び各論　等

実習

現地体験実習（1年次、延べ45日間）、専攻実習、農産物マーケティング実習、プロジェクト実習　等

取得可能な資格・免許

●農業簿記検定（3級）
●大型特殊免許（農耕車）
●車両系建設機械運転技能資格
●フォークリフト運転技能資格
●けん引免許（農耕車）
●毒物劇物取扱者
●危険物取扱者
●小型移動式クレーン運転技能資格（つり上げ荷重１トン以上５トン未満）
●玉掛け技能資格（つり上げ荷重1トン以上のクレーン等）
●ガス溶接技能資格
●アーク溶接技能資格
●高所作業車、伐木等業務（チェーンソー）

卒業

○「専門士」の称号
「短期大学卒業生」と同等

就業先
親元就農、農業生産法人就農、農協・団体、農業関連産業（農業機械、農業資材、卸売市場、生花販売 等）、公務員、その他

編入先
4年制大学農学部等（3年次編入）

コースのカリキュラム

将来に活かせる力を身につける

小諸市にある研修部で大型特殊自動車（農耕車）の免許を取得します。1年生の必修単位で、教習コースは標高850メートルにあります。フォークリフト運転技能資格、クレーン・玉掛け技能資格等取得のための実習も受けられます。

最先端の技能と知識を学び取る

主要農機メーカー4社と協定を結んで、年数回、各社の最新の農業機械を用いた実習や農作業安全教育を行っています。

消費者と交流し、ニーズを学ぶ

毎年11月に当校で生産した農産物を販売したり、専攻研究の発表を行う農大祭は、大勢のお客様でにぎわいます。
また、8月から10月の間には、授業の一環で月2回「のうだい屋」を開店し、学生が農産物を直売し、こちらも好評を得ています。
「農大うどん」、「農大みそ」などオリジナル製品の開発も行っています。

優れた経営者と出会い、自らの進むべき道を選択

就農の一形態である農業法人等への就農を進めるため、相談会を実施します。農業法人がどのような経営をしているのか、プレゼンテーションによる法人の概要説明やブースでの個別相談を行い、卒業後の進路を決める参考にします。

実践体験による課題解決、成果をかたちに

プロジェクト学習は当校の実践型教育の三本柱のひとつ。4年制大学の卒業論文に当たります。学生1人1人が自らテーマを考え、農場でさまざまな農作物の栽培管理など「実践」を通じて得られた研究成果を発表します。成績優秀者は、関東ブロックや全国の発表会に参加します。

就農（自営就農、農業法人就農 等）・就職へ向けた支援

1年次に「就農」について、体験実習や授業で理解を深め、就農方針を決めるための支援を行います。担当学科主任、専攻担当教授、就農支援スタッフが、3つの就農体系（独立自営就農、農業法人就農、親元就農）に応じた相談を行い、卒業後スムーズに就農できるよう指導・支援します。また、農業関連団体、企業等への就職をサポートします。

入学

就農理解
●農業を知る
●体験実習、インターンシップ
●専攻、経営関連授業
→就農方針の決定

自営	品目・就農地決定 ●就農の決断 ●里親研修準備	里親農家決定 ●面談、合意 ●関係機関調整	模擬里親研修 ●研修実施 ●就農時の経営計画作成支援	キャリアプラン作成 ●将来設計（5年後の経営計画）作成支援
法人	目指す農業を考える ●品目、将来の独立 ●農業法人の選定	就職活動、決定 ●インターンシップ、法人訪問 ●法人紹介、就活支援	キャリアプラン作成 ●将来設計（自営開始時就農計画）作成支援	
親元	自家経営の実態把握 ●経営主との話合い ●経営診断、助言	自らによる経営計画作成 ●就農時の経営計画作成	キャリアプラン作成 ●将来設計の作成支援 ●5年後の経営計画作成支援	

就農

実習重視で即戦力を養成

実科・研究科 ——— 募集定員／実科合計50人　研究科合計50人

充実した実習カリキュラムで知識と技術を身につけ、農業の即戦力となる人材を養成します！

県内4か所の試験場内

①果樹実科・研究科
須坂市　果樹試験場内

②野菜花き実科・研究科
塩尻市　野菜花き試験場内

③畜産実科・研究科
塩尻市　畜産試験場内

④南信農業実科・研究科
下伊那郡高森町　南信農業試験場内

特 色

- ◆実科で1年間、引き続き研究科で1年間の2年間学ぶことができます。
- ◆実科では、試験場の研究員や職員の指導により、基礎的な知識と技術を習得し、研究科では、研究員の指導により専攻研究を行い、高度で先進的な知識と技術を習得します。

修業年限1年

実科・研究科

講義

実　科	
果樹実科	園芸汎論、果樹栽培総論　等
野菜花き実科	野菜園芸学、花き園芸学　等
畜産実科	畜産経営経済論、家畜各論　等
南信農業実科	果樹園芸学、土壌肥料学　等

研究科	
果樹研究科	果樹栽培管理論、果樹品種論　等
野菜花き研究科	野菜・花き各論　等
畜産研究科	畜産経営学、家畜飼養学　等
南信農業研究科	農業経営学、果樹栽培学　等

実習

試験場施設を活用しての実習

取得可能な資格・免許

- ●大型特殊免許（農耕車）
- ●車両系建設機械運転技能資格
- ●フォークリフト運転技能資格
- ●けん引免許（農耕車）※
- ●毒物劇物取扱者※
- ●危険物取扱者※等
- ●家畜人工授精師※

※学科により異なります。

卒業

就業先
親元就農、農業生産法人
就農、農協・団体等農業関連産業、公務員、その他
（農業関連産業）
農業機械・農業資材
卸売市場 等

進学先　研究科

試験場を学びの場に。

果樹試験場（須坂市）、野菜花き試験場（塩尻市）、畜産試験場（塩尻市）、南信農業試験場（高森町）の県下4試験場に実科・研究科が併設設置されています。試験場職員が講義・実習を直接指導し、基礎から最新の知識と技術を習得することができます。

果樹実科・研究科（須坂市）

長野県では、多様な立地条件を生かして、りんご、ぶどう、ももなどを中心に多彩な果実生産が行われています。果樹実科・研究科では未来の果樹産業を担う後継者の育成を行っています。

●所在地：須坂市小河原492　長野県果樹試験場内
＊学生寮（五岳寮）があります。

ブドウ房づくり

野菜花き実科・研究科（塩尻市）

レタス、白菜等の高原野菜から、トマト、花き等の施設園芸まで様々な研究に取り組む野菜花き試験場。
併設の実科研究科では、野菜・花き・畑作物（大豆・そば）の栽培に必要な基礎知識と実践的な技術が学べます。

●所在地：塩尻市大字宗賀字床尾1066-1　長野県野菜花き試験場内

ハクサイ収穫実習

畜産実科・研究科（塩尻市）

「信州プレミアム牛肉」「信州黄金シャモ」など本県ブランド畜産物の生産振興に寄与している畜産試験場。家畜の飼養管理から飼料作物の栽培まで、畜産業の担い手として必要な知識と技術を、畜産試験場の施設や家畜を使い実践的に習得します。

●所在地：塩尻市大字片丘10931-1　長野県畜産試験場内
＊学生寮　竜神寮（男子棟　女子棟別）

牛の人工授精

南信農業実科・研究科（高森町）

南信地域の主力品目である日本なしや特産「市田柿」などの果樹栽培をはじめ病害虫防除、土壌肥料などの基礎的な技術と知識を習得します。果樹（特に「なし」「かき」）の「生産を志す人」、「探求心がある人」、「夢がある人」には最高のキャンパスです。

●所在地：下伊那郡高森町下市田2476　長野県南信農業試験場内

なしの人工授粉

卒業生・在校生メッセージ Message

佐野 将大さん

総合農学科 農業経営コース
果樹専攻
令和元年度卒業
雇用就農

「リンゴに携わる仕事がしたい。そのために必要な知識や技術を身に付けたい。」普通科高校に通っていた当時の私はそう考え、長野県農業大学校へ入学しました。私の地元は徳島です。実家も非農家で、入学時点では農作業の経験もそれ程ありませんでした。

それでも現在は、農業生産法人でリンゴ栽培の仕事に携わっています。

この進路を実現できたのは、農業大学校の学習環境が整っていたおかげだと考えています。個室が完備されているので、一人での勉強や作業に集中して取り組むことが出来ます。自分一人では分からない事があったとしても、気さくな先生方が多いので質問もしやすいはずです。また、圃場での実習はとても実践的で、私の今の仕事をする上で非常に役立っています。大型特殊免許をはじめとする様々な資格の取得に挑戦することもできます。

ゼロからでも農業を目指したいという方には、ピッタリの選択肢ではないでしょうか。

斎藤 愛実さん

総合農学科 農業経営コース
作物専攻
令和2年度卒業
農協

今、あなたがこの冊子を読んでいるのは、進路のため？一念発起して農業を始めるため？なんとなく…そんな方もいるのかな。なにはともあれ、農大に関心を持ってくれたことが嬉しいです！ちなみに、私は数ページしか読んだことない（こんなこと書いたら先生に怒られるかな？）けど立派な農大生だと信じたい。

そんな私が農大を選んだのは、私の農の根底である祖父母に認めてもらいたかったから。たくさん勉強しておじいちゃんが大切にしている田んぼを任せてもらえるようになりたかったからです。今は、JA上伊那で私の夢でもあった指導員として農家さんを支えられるように頑張っています。

先生方に、四六時中隣りにいた友達に、いろんな出来事に、やってみたいことをやれた自信（私はプロジェクトで日本酒造りました！）に背中を押されて、皆が様々な方面から長野県の、日本の農業に関わっています。

もし良ければ、農業へ踏み出すきっかけを長野県農業大学校にしてみませんか？

佐藤 幹太さん

果樹研究科
令和3年度卒業
親元就農

皆さんは「農業」と聞くと、どの様なイメージが浮かぶでしょうか。朝が早い、採れたてがすぐに食べられる、肉体労働で大変、自然に囲まれた中で働くことが出来る、環境に優しい、儲かるor儲からない…、といった様々なイメージがあるかと思います。この様々なイメージに対しての「答え」と農業の「リアル」を学べる場所がこの長野県農業大学校果樹実科・研究科だと思います。

私は果樹実科・研究科の2年間を通して、果樹栽培のノウハウや地域の果樹栽培状況といった現場に近い知見を学ぶ事が出来ました。そして何より、長野県果樹試験場の職員の皆様や自分自身と同じく果樹経営を志す仲間といった人との繋がりを得る事ができました。

もしこれを読んでいるあなたが、今後農業で生計を立てる或いは農業に関わる仕事をしたいと考えているのであれば、長野県農業大学校果樹実科・研究科で学ぶという事は非常に良い選択肢であると私は思います。是非チャレンジしてみませんか。

吉田 実都さん

畜産実科
令和3年度卒業
公務員（長野県）

私は富山県の農業高校で、主に野菜や草花について学んできました。

畜産には就業体験で興味を持ち、より深く学びたいと思って長野県農業大学校畜産実科に入学しました。畜産の知識や技術がほぼゼロの状態で入学したので、当初は実習や講義についていけるか不安でした。しかし、現場の方や研究員の方が非常に優しく接してくださり、楽しく畜産を学ぶことができました。

畜産実科での1年間は、仲間の存在が大きかったと感じています。資格や定期テストの勉強や車両免許の取得のときなどは、分からないところは教え合い、励まし合いながら努力してきました。仲間と共に寮生活を送った時間もとても良い思い出になりました。

畜産実科では畜産の知識や技術を学べるだけでなく、寮生活を通して仲間との絆を深め、家事のスキルを上げることができ、必ず自分自身の成長につながります。

在校生

塚田 健太郎さん

総合農学科 農業経営コース 2年
果樹専攻
（県内農業高校出身）

私の家は桃とぶどうを栽培する専業農家で、小さなころから親が農業をしている背中を見てきたことで、自分の中に将来この農業を継承したいという気持ちが強くなってきました。

そして農業をやるからには、今よりももっと経営規模を大きくし地域の仲間のリーダーとなるような農業者を目指そうと思い、必要な知識を学び技術の経験値を高めるために農業大学校に進学しました。

この学校は座学だけではなく、広い農場や現地の農家での実習があるため、教科書を読むだけでは身につかない視点や経験、考え方を身につけることができます。

また、寮生活により固いきずなで結ばれた仲間もでき人間として成長できます。

こうした経験は、この学校だからこそできる今しかできないことで、農業などに携わっていくうえでの糧になってくれます。非農家の方もいるので、農業に興味がある人や携わってみたい人は是非農大へおいでください。

在校生

白井 海帆さん

総合農学科 農業経営コース 2年
野菜専攻
（県外普通高校出身）

私はケガをしたことで「食」や「健康」の大切さを実感し、食の原点である「農業」を実践的に学びたいと思い、長野県農業大学校へ入学しました。

農大は、1年次に作物・野菜・花き・果樹の基礎を学ぶとともに、各専攻に分かれて専門的知識や技術の習得をします。

学校の先生をはじめ、知識豊かなプロが親身に教えてくださるので、私のように非農家出身で農業の知識が無くても、少しずつ農業への知識が深まります。

また寮生活は、いろいろな考えや価値観を持つ友人と共に生活するため、毎日が新しい発見の連続でグンと視野が広がります。友人がいつも近くにいる日常は本当に安心感があり、楽しいものです。

農大は、将来農業に関わる仕事がしたい人には、最高の環境です。是非一度見学しに来てください!!

総合農学科の施設等案内

大学校　校舎　正面玄関

実習用トラクター

施設と農場

ハウス

総合管理棟　会議室

総合管理棟

総合農学科は長野市松代町大室にあります。大学校は、山々に抱かれ、校内には古墳も点在し、校舎北西に広大なほ場が広がります。
全寮制で、集団生活をしながら切磋琢磨する経験は一生のものとなります。学生寮「自啓寮」は平成27年4月に新築され、冷暖房、インターネット完備で快適な生活を提供します。

食堂

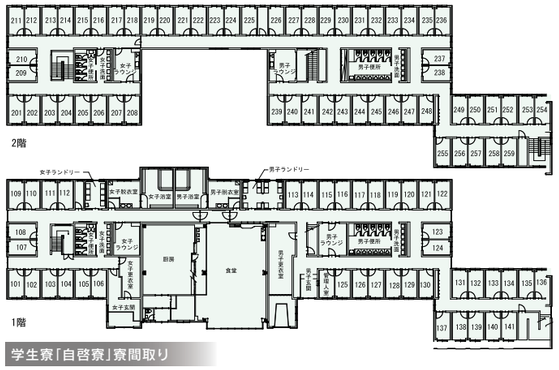
個室

ミニキッチン

学生寮「自啓寮」寮全景

浴室

ランドリー



学生寮「自啓寮」寮間取り

キャンパスライフ

限りない可能性を秘めた未来へ向かって、楽しく活気ある学園生活を送っています。

入学式

全学体育大会

特別公開講座

体育（ソフトボール）

農業機械実習（フォークリフト）

農大の1年
（総合農学科農業経営コース）

- 4月 入学式
- 5月 農業機械実習（年数回）　体育デー
- 6月 農業法人合同説明会　全学体育大会　現地体験実習（8日間）（1学年）
- 7月 オープンキャンパス　特別公開講座
- 8月 夏季休暇
- 9月 現地体験実習（35日間）（1学年）
- 10月 農産物マーケティング論実習（2学年）　四県体育大会・登山
- 11月 農大祭　収穫祭
- 12月 冬季休暇　意見発表会（1学年）　プロジェクト発表会（2学年）
- 1月 関東ブロック　プロジェクト発表会
- 2月 産地視察研修（県外・1学年）
- 3月 学年末休暇　卒業式

卒業式

畜産実習

お花見昼食会

農業機械実習（高所）

ドローン実習

農産物マーケティング研修

産地視察研修

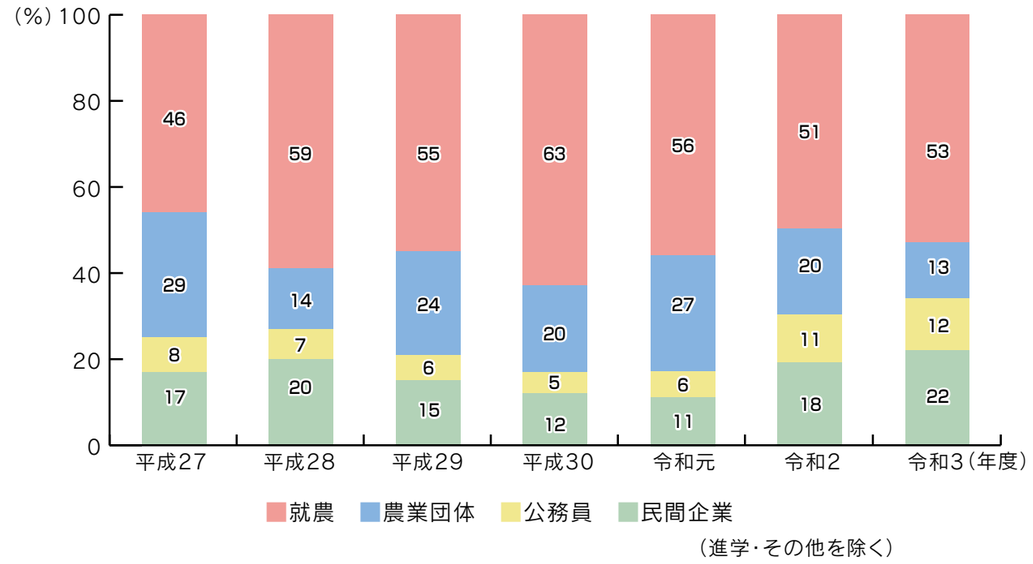
農大祭

プロジェクト発表会

ある日の農大生の1日（総合農学科）	
6:50	点呼
7:00	清掃
7:30～8:30	朝食（食堂）
8:50～10:20	第1時限（野菜総論）
10:30～12:00	第2時限（植物防疫学Ⅰ）
12:00～13:00	昼食（食堂）
13:10～14:40	第3時限（農場実習）
14:50～16:20	第4時限（農場実習）
16:30～22:00 17:00～22:00 18:00～19:00	自由時間・自習時間 入浴 夕食（食堂）
22:00	点呼
23:00	消灯

卒業生の進路

◆ 卒業生の進路（農業大学校全体）



◆ 就農の内訳（2019～21年度 総合農学科）

【自家農業／12人】
【農業法人等／38人】
信州うえだファーム（上田市）3人、細田農産（安曇野市）3人、ケーアイオギワラ（中野市）3人、かまくらや（松本市）5人、しろうま農場（白馬村）、八ヶ岳農産（茅野市）、秀果園（東御市）、信州アトム（阿南町）、中沢牧場（木島平村）、北の原（JA上伊那）、竹田の里（山形村）、栄農人（富士見町）、マンズ小諸ワイナリー、軽井沢イチゴ工房（小諸市）、結いの里（飯田市）、安曇野ファミリー農産（安曇野市）、ナカソネリシアンサス（千曲市）、軽井沢いちご園（軽井沢町）、ファンキーシャトー（青木村）、七久里農園（飯田市）、中平農園（松川町）、ホスピタル朝日（朝日村）、ミスズアグリ（小布施町）、くりのみ園（小布施町）、農業開発（中野市）、サラダボウル（山梨県）、昔がえりの会（埼玉県）、アグリテック（茨城県）

◆ 就職の内訳（ 2019～21年度 総合農学科）

【公務員／6人】
長野県5人、富山県
【農協／32人】
佐久浅間、信州うえだ2人、信州諏訪2人、上伊那5人、みなみ信州3人、松本ハイランド2人、あづみ3人、大北、グリーン長野5人、ながの5人、中野市3人
【農業団体／1人】
阿智村農業振興公社
【農業関連企業／24人】
関東甲信クボタ（松本市）5人、Aコープ（長野市）2人、嶋屋種苗（佐久市）、唐澤農機サービス（東御市）、住化農業資材（川上村）、アグリカネショウ（長野市）、ヤンマーアグリ関東甲信越（山形村）、ダイサン青果（長野市）、小林製袋（飯田市）、SK花企画（佐久市）、ニッポン緑産（松本市）、カゴメ野菜生活ファーム（富士見町）、トマツ（飯田市）、デリシア（松本市）、サカタのタネ（安曇野市）、三菱関東甲信越（長野市）、ヰセキ関東甲信越（群馬県）、M&Bフローラ（山梨県）、ヤンマー中部近畿（富山県）

よくある質問 Q&A

（主に総合農学科について）

Q1 長野県農業大学校はどのような学校ですか？

本校は、農業に関する理論と実技を同時に学ぶ実践型教育により、農業技術の高度化や経営の専門化に対応できる「農業のスペシャリスト育成」を目指しています。

メインキャンパスとなる長野市松代の総合農学科には実践経営者コースと農業経営コースの2つのコースがあります。

学校教育法に基づく専修学校としても位置付けられており、卒業時に「専門士」の称号が付与されます。（総合農学科）

卒業後、さらに勉学意欲のある者は、4年制大学への3年次編入学試験が受験できます。

この他、県内の農業関係4試験場に実科・研究科（果樹、野菜花き、畜産、南信農業）、また、小諸市に研修部があります。

Q2 受験を考えているのですが、学校の見学はできますか？

学生、保護者等を対象に、夏にオープンキャンパスを実施しています。

また、毎月第2、第4日曜日に「サンデー見学会」を開催し、約1時間程度、大学校の概要・教育内容の説明及び校内見学を行っています。（いずれも事前に申込みが必要です。）

Q3 受験したいのですが、どのような手続きが必要ですか？

入学願書等は、長野県農業大学校、県内10地域振興局、高等学校等にあります。

郵送を希望される場合は、直接、農業大学校事務局（電話：026-278-5211）までご連絡ください。

Q4 農家出身ではありませんが、入学はできますか？

実家が農家でなくとも入学可能です。例年、入学生の約6割が非農家出身です。

農業初心者でも安心して学べますので、農業に興味・関心がある方、将来農業関連の仕事に就きたい方の入学をお待ちしています。

Q5 カリキュラムの特色は何ですか？

【総合農学科（実践経営者コース）】
・1学年10人定員の少人数で、ゼミナール等による実践的で定着度の高い授業を実施します。
・各分野の第一人者による高度な講義を実施します。
・ベテラン教授による農業技術の講義と技術指導を実施します。
・延べ100日にわたって先進的農家での実習を行います。
・一定規模で生産から販売、収支分析まで、およそ1年間にわたる実践的な模擬経営や農業経営実習を行います。
・専門のスタッフが学生と一緒に活動し、経営計画づくり、農地確保、地元との調整など、就農・独立に向けた支援を行います。

【総合農学科（農業経営コース）】
・農業・農村におけるリーダーとしての能力や専門的知識・技術について、実践的に習得します。
・専攻制により、専門的かつ幅広い知識・技術を習得します。
・自らテーマを定めるプロジェクト学習や、先進的な農家での研修で農業経営の理念と実際を習得します。
・全寮制のもとで、自立性・協調性を高めます。

Q6 就職率（就農率）はどのくらいですか？

学生一人一人に寄り添った就職支援により、就職率は近年ほぼ100%です。

実践経営者コースはこれまで100%が就農、農業経営コースの就農率は、過去5年間平均では、約37%となっています。

Q7 就職サポートはどのようなことをしていますか？

カリキュラムの中にインターンシップを取り入れており、希望の職場を体験することができます。また、就農支援プログラムにより、学生一人一人の希望にそった就農支援を行っています。

Q8 なぜ、全寮制（農業経営コース）なのですか？

寮生活を通じて、他者との協調、自己の確立等の社会性を涵養するために全寮制としています。なお、寮は学生自治会により運営されています。

Q9 学生寮はどんなところですか？

平成27年4月に新設された建物です。寮は男子寮・女子寮に分かれています。全室個室（100部屋）で、エアコンが完備され、有線LANコンセントも整備されています。トイレ、風呂、ランドリー、ミニキッチン等は男女別の共用となっています。食堂は男女共用で食事以外の時間はラウンジとしても利用できますし、共有スペースには無線LANが整備されています。玄関はオートロックになっており、安全性にも配慮されています。管理人はいませんが、学生自治会が組織されており、在寮生で役割分担して運営されています。掃除などは全員が協力して行っています。また、農場と隣接しており、プロジェクト学習における農作業にも時間を気にせず取り組むことができます。

Q10 寮で食事の提供はありますか？

平日は朝食、昼食、夕食が提供されます（月曜の朝食、金曜の夕食はなし）。土日祝日は食事の提供はありませんが、共用のミニキッチンでの調理が可能です。

Q11 アルバイトはできますか？

学業に支障のない範囲でアルバイトをすることができます。なお、アルバイトは許可制となっています。

授業料・諸経費

○授業料・諸経費

（1）授業料等

区　分	授業料	入学料	受験料
総合農学科	年額 118,800円	5,650円	2,200円
実科及び研究科	年額 42,000円	5,650円	2,200円

※経済的理由等により授業料を納入することが困難な場合には、授業料の減免制度があります。

(2)諸経費(総合農学科　令和３年度)

区　分			教材実習費 寮運営費	教科書、資格試験、 現地研修等	食　費 個人経費	後援会、同窓会	合　計
１学年	実践経営者コース	入寮	157,000 円	230,600 円	247,400 円	45,000 円	680,000 円
		通学	30,000 円	230,600 円	79,400 円	45,000 円	385,000 円
	農業経営コース		172,300 円	330,600 円	232,100 円	45,000 円	780,000 円
２学年	実践経営者コース	入寮	164,000 円	199,000 円	187,000 円	45,000 円	595,000 円
		通学	37,000 円	199,000 円	19,000 円	45,000 円	300,000 円
	農業経営コース		172,000 円	284,400 円	238,600 円	45,000 円	740,000 円

※諸経費は変更となる場合がありますので、ご了承ください。

○入学試験スケジュール

（1）総合農学科　実践経営者コース　〔修業年限２年　募集人員10人〕

区　分		願書受付期間	試験日	合格発表
一　般 入学試験	第１回	令和4年10月27日(木)～令和4年11月10日(木)	令和4年11月28日(月)	令和4年12月６日(火)
	第２回	令和4年12月７日(水)～令和4年12月21日(水)	令和5年１月12日(木)	令和5年１月20日(金)
	第３回	令和5年１月24日(火)～令和5年２月７日(火)	令和5年２月22日(水)	令和5年３月２日(木)

（2）総合農学科　農業経営コース　〔修業年限２年　募集人員40人〕

区　分		願書受付期間	試験日	合格発表
推薦入学試験		令和4年10月13日(木)～令和4年10月27日(木)	令和4年11月14日(月)	令和4年11月22日(火)
一　般 入学試験	前期	令和4年11月14日(月)～令和4年11月28日(月)	令和4年12月13日(火)	令和4年12月21日(水)
	後期	令和5年１月４日(水)～令和5年１月18日(水)	令和5年２月２日(木)	令和5年２月10日(金)

※一般入学試験前期日程試験終了時の合格者数により、一般入学試験後期日程試験を実施しないことがあります。
　一般入学試験後期日程試験を実施しない場合は、本校ホームページに掲載するとともに、県内の高等学校等に通知します。

（3）実科・研究科　〔修業年限各１年　募集人員実科合計50人 研究科合計50人〕

区　分		願書受付期間	試験日	合格発表
推薦入学試験		令和4年10月13日(木)～令和4年10月27日(木)	令和4年11月14日(月)	令和4年11月22日(火)
一　般 入学試験	前期	令和4年11月14日(月)～令和4年11月28日(月)	令和4年12月13日(火)	令和4年12月21日(水)
	後期	令和5年１月４日(水)～令和5年１月18日(水)	令和5年２月２日(木)	令和5年２月10日(金)

○学資金貸与

経済的理由により修学困難な学生には、学資金が給付又は貸与される制度があります。

●総合農学科：日本学生支援機構、母子父子寡婦福祉資金、農業大学校学生育英会(同窓会) ●実科研究科：日本学生支援機構、母子父子寡婦福祉資金

○交付金等

新規就農者育成総合対策（就農準備資金）　要件を満たせば在学中、交付金を受けることができます。

●給付額年間137.5万円（研修期間によっては、月割り給付の場合あり）　●最長２年間

新規就農者育成総合対策（経営開始資金）　卒業後、独立・自営就農をする場合には、要件を満たせば交付金を受けることができます。

●給付額年間150万円（経営開始１年目又は前年所得100万円未満の場合）　●給付額年間150万円以下で変動（前年所得100万円以上350万円未満の場合）　●最長５年間

キャンパス案内

事務局・総合農学科

果樹実科・研究科
（果樹試験場に併設）

畜産実科・研究科
（畜産試験場に併設）

研修部

野菜花き実科・研究科
（野菜花き試験場に併設）

南信農業実科・研究科
（南信農業試験センターに併設）

事務局 農学部	総合農学科 （実践経営者コース・農業経営コース）	〒381-1211　長野市松代町大室3700 E-mail:nogyodai@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/nogyodai/index.html	TEL 026-278-5211 FAX 026-261-2121
	果樹実科・研究科	〒382-0072　須坂市大字小河原492果樹試験場内 E-mali:nogyodai-kaju@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/kajushiken/shisetsu/nogyodaigaku/index.html	TEL 026-246-2415 FAX 026-251-2357
	野菜花き実科・研究科	〒399-6461　塩尻市大字宗賀字床尾1066-1野菜花き試験場内 E-mail:nogyodai-yasaikaki@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/yasaikaki/jikkakenkyuukaintro.html	TEL 0263-52-1148 FAX 0263-54-6340
	畜産実科・研究科	〒399-0711　塩尻市大字片丘10931-1 畜産試験場内 E-mail:chikusanshiken@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/chikusanshiken/soshiki/kenkyuka.html	TEL 0263-52-1188 FAX 0263-51-1316
	南信農業実科・研究科	〒399-3103　下伊那郡高森町下市田2476南信農業試験場内 E-mail:nannoshiken@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/nannoshiken/soshiki/noudaibosyuu.html	TEL 0265-35-2240 FAX 0265-35-4887
研修部		〒384-0807　小諸市大字山浦4857-1 E-mail:nodaikomoro@pref.nagano.lg.jp https://www.pref.nagano.lg.jp/nogyodai/kenshubu/index.html	TEL 0267-22-0214 FAX 0267-22-0241

Nagano Prefecture Farmers Academy

農業大学校松代キャンパス

〒381-1211 長野市松代町大室3700
TEL(026)278-5211　FAX(026)261-2121

農大専用サイト
農大ホームページ

農大の「旬」をタイムリーにお届けする農大専用サイト農大ホームページ。
http://www.nodai-nagano.ac.jp 是非、ご覧ください。

このほか、「長野県公式ホームページ 長野県Web site信州」
http://www.pref.nagano.lg.jp/nogyodai/index.html
でも農大情報をお送りしています。